

建設物価 建設資材物価指数[®] 2026 年 8 月分 【速報】

建設物価 建設資材物価指数は、建設資材の総合的な価格動向を明らかにすることを目的に作成されており、その対象を建設工事で直接的に使用されている建設資材に限定した物価指数です。なお、本指数は 2015 年平均を 100 として算出しています。

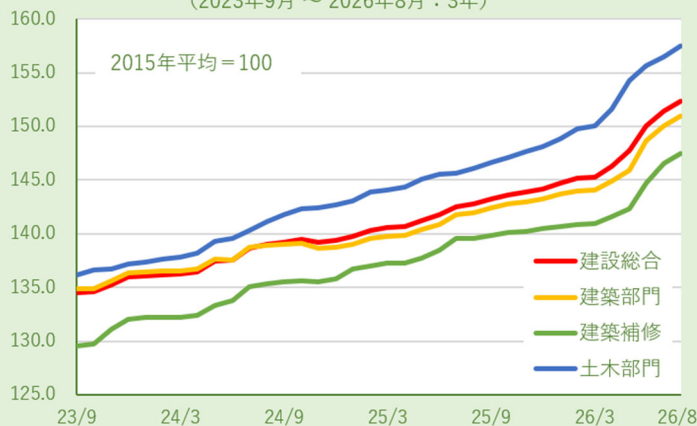
1. 指数の動向（全国平均）

2026 年 8 月の建設資材物価指数の動向は、**建設総合**(全国平均)が **152.3** となり、前月比+0.6%(+0.9 ポイント)と **21 カ月連続の上昇**となった。前年同月比では+6.7%(+9.6 ポイント)となった。

部門別では、**建築部門**が **151.0** となり、前月比+0.6%(+0.9 ポイント)と **21 カ月連続の上昇**となった。前年同月比では+6.4%(+9.1 ポイント)となった。**建築補修**は **147.5** となり、前月比+0.6%(+0.9 ポイント)と **21 カ月連続の上昇**となった。前年同月比では+5.6%(+7.8 ポイント)となった。**土木部門**は **157.5** となり、前月比+0.7%(+1.0 ポイント)と **2020 年 6 月以降 75 カ月連続の上昇**となり、**最高値を更新**した。前年同月比では+7.8%(+11.4 ポイント)となった。

建設資材物価指数【全国平均】

(2023年9月～2026年8月：3年)



2. 前月比寄与度（大分類別・全国平均）

プラス寄与

【紙・木製品】構造用合板類

接着剤など原材料コストの上昇を背景に、メーカーの値上げが浸透し、指数動向のプラスに寄与

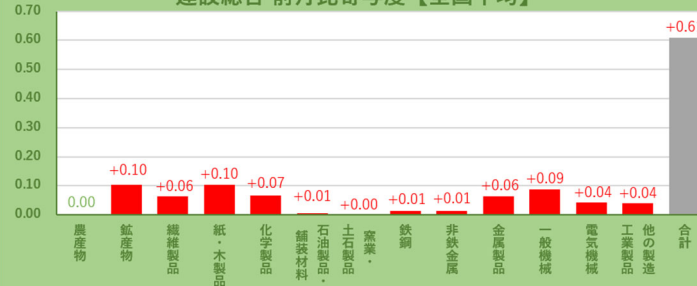
【一般機械】空調設備

原材料費の高騰や製造コストの増加を要因とした値上げが、指数動向のプラスに寄与

マイナス寄与

なし

建設総合 前月比寄与度【全国平均】



建設総合 前年同月比寄与度【全国平均】



3. 都市別の動向（建設総合部門）

都市別に見てみると、**【高松】**(前月比+1.0%)や**【東京】**(前月比+0.7%)、**【仙台】**(前月比+0.6%)では、製造・輸送コストの増加に伴い、コンクリート用砕石や洗い砂などの砂利・砕石類の値上げが浸透し、指数動向のプラスに大きく寄与した。

また**【東京】**では、春先からの原材料の急騰を要因としたアスファルト混合物の価格改定が市場に浸透し、指数動向のプラスに寄与した。**【名古屋】**(前月比+0.6%)では、原材料費などの製造コストの慢性的な高止まりを背景に、コンクリート製品の価格が上昇し、指数動向のプラスに寄与した。**【札幌】**(前月比+0.5%)では、原材料費・人件費・輸送費などの製造コストの増加による亜鉛めっき鋼材の値上がり指が指数動向のプラスに寄与した。

各地の建設総合部門の指数【2026年8月分】

全国平均：152.3 前月比 +0.6% 前年同月比 +6.7%	札幌：154.7 前月比 +0.5% 前年同月比 +6.0%
大阪：157.9 前月比 +0.5% 前年同月比 +9.0%	新潟：148.5 前月比 +0.5% 前年同月比 +6.5%
福岡：154.2 前月比 +0.4% 前年同月比 +7.4%	広島：150.8 前月比 +0.5% 前年同月比 +7.1%
那覇：150.5 前月比 +0.5% 前年同月比 +6.1%	高松：159.7 前月比 +1.0% 前年同月比 +6.4%
	名古屋：151.1 前月比 +0.6% 前年同月比 +5.7%
	東京：152.1 前月比 +0.7% 前年同月比 +6.2%
	仙台：147.0 前月比 +0.6% 前年同月比 +6.6%



一般財団法人
建設物価調査会

【指数に関するお問合せ先】

総合研究所 経済研究課

TEL：03-3663-7235 E-mail：econ@kensetu-bukka.or.jp

【資材価格に関するお問合せ先】

調査統括部 調査統括課

TEL：03-3663-3892 E-mail：toukatsu@kensetu-bukka.or.jp